



町内会加入世帯数 4,557 世帯

令和6年度総会を終えて



令和6年5月22日あいあいプラザで令和6年度の総会を開催しました。コロナ禍で、あいあいプラザでは4年間開催出来ず、やっと以前の

ような総会と懇親会を開催することができました。総会は5年度の活動報告、決算報告、6年度の事業計画、予算案などの審議を行いました。また、現状としては、町内会加入率減少問題や後継者担い手不足などにより町内会行事などへの影響は深刻になりつつあり、みんなで知恵を出し合い協力し合いながら、時代に合った地域活動を考える時期だと感じています。



総会の様子

今年度社協では「尾長地区福祉のまちづくりプラン第4次五か年計画」を1年かけて策定していきます。皆様のご意見も反映した、5年後までの長期の活動の指針の計画を作りたいと考えています。また、地域に関心を持っていただき、参加してもらえるような工夫をしていきたいと思っています。

更には、連合町内会と協同で、「エキキタおながフェスタ」やお祭りなどで地域の結束をはかり盛り上げていきます。これからも様々な活動を見直しながら前に進めて行こうと思います。総会の最後に「サロンの活動報告」を行いました。工夫された多くの集いの場が更に増え

るよう願っています。また総会后、重水東区長などご来賓をお迎えし4年ぶりの懇親会も行い、今年度の活動がスタートしたと実感しました。



サロンの活動報告



重水東区長の祝辞

自分たちが暮らす地域の将来を考え、優しい住みやすい尾長地区になるようご協力を宜しくお願いいたします。

尾長地区社会福祉協議会 会長 石田三枝子



去る5月22日(水)社会福祉協議会・連合町内会合同総会を開催し、出席者皆様のご協力のおかげで無事終えることができました。総会の中で、尾長地区連合町内会・社会福祉協議会の懸案事項「広島型エルモ」の

取り組みについて、これまでの経緯と今後の取り組みについて説明しました。①広島エルモは、地域の活性化を目的に令和4年2月広島市が立ちあげた新規事業である。②これまで、社会福祉協議会・連合町内会の総会で事業内容について、広島市長等から2回説明を受けた。③社会福祉協議会・連合町内会の定例会(毎月第3水曜日開催)において、広島市の担当者から数回説明を受けた。④無記名のアンケート調査を実施した。⑤現在、事務局会議(第1土曜日開催)のメンバーで事業内容の検討を行い、方向付けを検討している。今後、関係者の皆様方のご意見をお聞かせいただきながら、結論を出していきたいと考えています。

尾長地区連合町内会 会長 原田幹太

6月7日 献血に想う！

五月晴れの中、朝早くから第1ブロックの皆さんと準備をし、9時30分開始。献血者の出足も良く16



時30分終了。献血受付者82名、献血者75名、合格率91.5%で、献血者数は平成13年以来、20年間で3番目の成績でした。また、合格率は昭和61年開始以来41年間の中で最

高の数字でした。これも偏に携わって頂いた皆さん（午前、午後延人数35名）と協力して頂いた企業や



団体、特に献血協力者に感謝いたします。そして、この日はカープの大瀬良投手がノーヒット、ノーランを達成し、勝利も重なり忘れられない日となりました。

ご協力頂きました皆様に心より御礼を申し上げます。

尾長地区公衛協 会長 向井正行

尾長天満宮 鎮守の杜整備



4月21日（日）尾長天満宮で「鎮守の杜」の整備が行われました。毎年「森メイト倶楽部」の皆さんと

町内会、子ども会で尾長天満宮裏山の森林伐採をされています。宮司さんの安全祈願後、それぞれの場所に



分かれて木を切る、小枝を集めるなど指導を受けながらの活動です。昼食は天満宮の境内でカレーやおにぎりなどがふるまわれました。参加者が作業の様子などを話し親睦が深められています。

指定緊急避難所設営の初動対応訓練



6月8日（土）緊急避難所に指定されている尾長小学校で、災害に備えるための避難所

設営初動対応訓練が自主防主催で実施されました。大雨や台風などの災害が発生した際に迅速な開設を市職員と町内会・自治会の協力のもとに地区内の多くの防災関係者が体験していくことが大切です。



また、避難する市民がほんの一部に限られている現状をふまえ避難



に対する意識を変えていく事も目的とされています。

「安全マップ作り」をお手伝い



6月5日（水）尾長小学校の1年生と6年生の児童でグループを作り、尾長地区内の危険な箇所や「こども

110番の家」を探して確認する授業が行われました。保護者や教育支援ボランティア、青少協の皆さんが、それぞれのグループに入って一緒に確認したり、危険な道路に立たれて見守り活動をされていました。6年生はしっかりと1年生のお世話して、皆が安全に行動できるよう寄り添っている姿が見られ、とても頼もしく思いました。

